



日本カンボジア絆フェスティバルに出演する徳田泰樹さん(左)と棚原健太さん11月、那覇市の県立芸大(中坪功雄さん提供)

音楽通し「絆」深める

カンボジアの首都ノンペンで20~24日に開催される「日本カンボジア絆フェスティバル」(在カンボジア日本国大使館主催)に県立芸大2年の徳田泰樹さんと、同大1年の棚原健太さんが出演する。奄美民謡唄者の川畑さおりさんと伊成美さん、カンボジアの大学生と共演し、音楽を通して絆を深める。

読んで
広がる
NIE

徳田、棚原さん カンボジアフェス出演へ

出たいと思っていたので、いい機会になる。奄美やカンボジアの人々とのコラボレーションが楽しみ」と話している。

沖縄の芸能と長年関わり、今回の公演を制作する中坪功雄さん(神奈川県)は「沖縄、奄美は東南アジア諸国の文化と芸術の影響を受けている。若い人たちに交流を深めてほしい」としている。

公演ではそれぞれ琉球古典音楽や沖縄、奄美の民謡、カンボジアの音楽を披露し、全員での演奏も試みる。